

新館には、コンピューターによる情報流通のネットワークを形成することが期待されている。幅広いデータベースシステムの具備による迅速、適確な書誌情報の探索が可能になれば、外国からの文

献の入手にも影響をおよぼすのではないだろうか。

(参考掛・尾崎富美枝)

古文書の取扱いに関する講習会ひらく

附属図書館では、本学の図書系職員を対象に、古文書の取り扱いに関する知識の修得ならびに資料の取り扱い技術の向上をはかるため、下記により『古文書の取扱いに関する講習会』を開催した。

記

日時 昭和58年8月8日(金)

午後1時30分～4時30分

会場 理学部1号館共同小講義室

内容 講演ならびに和装本、卷子本、一枚物等の取扱い等についての
実習

講師 神戸大学 熱田 公教授